

「あーと・わの会」の会員限定版 ・ 会の内部資料

画家5500名の略歴

(物故洋画家・彫刻家中心に作家の200文字略歴)

当略歴は、2023年4月書籍として発刊した略歴を更に校正を加えて、あーと・わの会のHP(ホーム・ページ)に掲載する画家5500名の略歴です。



「あーと・わの会」

画家5500名の略歴

(物故洋画家・彫刻家中心に作家の200文字略歴)

「あーと・わの会」の会員限定版 ・ 会の内部資料

1 作家略歴の目次

作家数 5535名

I	作家略歴	の目次 発刊の辞等	
II	作家略歴	あ、い.....	1～68p
III	作家略歴	う、え、お.....	69～121p
IV	作家略歴	か、き、く、け、こ.....	122～207p
V	作家略歴	さ、し、す、せ、そ.....	208～273p
VI	作家略歴	た、ち、つ、て、と.....	274～329p
VII	作家略歴	な、に、ぬ、ね、の、は、ひ.....	330～394p
VIII	作家略歴	ふ、へ、ほ、ま、み.....	395～453p
IX	作家略歴	む、め、も、や、ゆ、よ、ら、り、ろ、わ.....	454～516p
X	略歴の統一内容、挨拶文、編集後記		517～521p

2 発刊の辞

2023年4月30日

「あーと・わの会」理事長 平園賢一

このたび10年の歳月をかけて、「画家5500名の略歴」が完成しました。事務局長の堀良慶氏をはじめ関係者各位に深謝申し上げます。

日本近代美術は慟哭の歴史といわれています。まさに「一将功成りて万骨枯る」の喩えが示すように、評価が定まった巨匠や大家がその柱となり、力がありながら埋没・忘却されてきた作家が数多くいます。私たち市民コレクターは埋もれていた壁の部分を丁寧に拾い上げ、ひとつひとつ嵌めていく作業をしてきました。

作家の発掘顕彰をするためには、従来の美術年鑑や美術人名辞典では限界があるのは周知のとおりです。この問題に気づき1997年3月に発刊されたのが『20世紀物故洋画家辞典』美術年鑑社であり、長年にわたってコレクター必須のアイテムとなってきました。今回の作家略歴は、その令和版と言っても過言ではありません。会員の皆さまの協力のもと物故洋画家・彫刻家の略歴が中心に5500名掲載されています。

この略歴集が大いに活用され、今後の近代日本美術の裾野を広げる一助になれば望外の喜びです。

以上

3 作家の制作方法別分類 (各略歴の最後尾に赤紫字で表示)

単位 名

平面(油彩・水彩・版画等)	
洋画	3401
版画	1090
水彩・パステル	695
絵本・童画・漫画	175
デッサン・イラスト・ポスター	137
小計	5498
立体(彫刻)	
彫刻・立体・オブジェ	535
平面(日本画・絵師)	
日本画(浮世絵、南画、水墨)	809
江戸時代絵師	239
小計	1048
絵が関係する各制作分野	
1 動きのある芸術 パフォーマンス、ハプニング、インスタレーション、絵画と舞踏の融合作家も含 メディアアート、ビデオアート、映像作家 (静止画像の写真を含む)	49 106
2 陶芸、工芸についても絵画が関係するの作家は含 陶芸、工芸には絵付けや絵があります。	59 75
小計	289
参考 <作家のサポーター>	
美術史、美術行政、美術評論、美術研究	1263
美術館・画塾	234
コレクター	46
画廊・画商・流通	39
美術記者、雑誌、図書	23+ α
修復・額装・絵具等の材料・画材に携わっている方も含	14
小計	1619
合計	8988

注意: 上記表の合計は8988名ですが、掲載作家数は5535名ですので、一人の作家が幾つかの他の制作分野を兼ねていることを示しています。

4 凡 例

- 01 対象作家は凡そ江戸時代から現在に至るまでの日本人作家。苗字の頭文字を“あいうえお”順で掲載。
- 02 常用漢字を原則として用いた。人名は典拠文献により、通用名も、正字も使用。人名の読みは不明なものは一般的な呼び名、音読、として？を記した。氏名は本名、画名、画名の変更、結婚等でも変わります。当略歴を利用、使用(検索)される方に備え、併記や別々に掲載する場合があります。無理に統一しない。呼び名も本名と画名で替え、別々に掲載の場合があります。
- 03 言葉の統一、年記は西暦で統一。元号も一部残した。生れ、生まれ、出生地、誕生は、「生れ」で表示。(文字数減の為)没年、享年表示は「没」表示で統一。例示 ;東京で没、78歳。才、歳は「歳」に統一。没年には満年齢、数え没年齢があります。生没年月日が判明の作家は極力満年齢を優先、数え年齢も可としています。自殺、自死の表示は「自死」で表示。東京生れ、東京都、東京市、東京府生れは「東京生れ」で統一。大阪は、「大阪生れ」で統一。京都は「京都生れ」で極力統一、「京都市生れ」、「京都府生れ」も排除しない。
- 04 生まれた県表示。県庁所在地生れは県に優先。有名な都市は一部「市」の表示も容認。江戸時代は当時の名、江戸、近江等で表示。東京生れ。

5 典拠文献 (引用、参考文献)

略歴制作には主に下記の公開されている優れた資料から作家略歴を調査、検討され、参考、選択の上、一部コピー(コピー&ペースト)、簡略化、加工して200文字に纏めています。

- 1 東京文化財研究所アーカイブデータベース(ネット上) (日本美術年鑑)
- 2 20世紀物故洋画家事典(美術年鑑社)
- 3 コトバンク、Wikipedia等のネット上辞典
- 4 県立美術館(例 宮城県立美術館、岡山県立美術館、福岡県立美術館。山梨県立美術館等)市町村立美術館(例 平塚市美術館、刈谷市美術館、西宮市大谷記念美術館等)、区立美術館(練馬区美術館等)のネット上のHP(収蔵品データベース)
- 5 地方自治体(市町村の教育委員会等)、私立美術館、個人美術館のHP(ネット上)、図録及作家紹介資料
- 6 企画展の図録、画廊の図録、資料、関係する組織や個人、画廊の図録(星野画廊等)ネット上情報。
- 7 版画作家の(1) 物故作家は版画堂の画集、ネット上HP・近代日本版画家名覧 (2) 現存作家は阿部出版社のネット上HP
- 8 現代美術、版画は“ときの忘れもの”のネット上HP
- 9 埋もれた作家では松原洋一・UAG 美術家研究所のネット上HP
- 10 月刊美術、ギャラリー、美術の窓、コレクターズ、美術手帳等の雑誌及びネット上情報
- 11 各公募団体の団体史 日展史等
- 12 マスコミ 特に新聞記事

典拠、引用させていただきました作家の元データとなった略歴(上記5項)について、感謝と尊敬を申し上げます。ありがとうございます。

6 5500名作家略歴のご案内

ご案内 200文字という簡便に利用可能な画家略歴の作成、提供を目指してきました。「あーと・わの会」の会員

であるコレクター、わたくし美術館、画廊、美術愛好家、美術普及家、作家等の絵画に関係する皆様、及び会の関係者の皆様にご利用いただければ幸いです。会員及び関係者のみに配布される会員限定版です。

当略歴は、「あーと・わの会」のコレクション展、図書『わの会の眼』、放談会記録で使用する為に作成されてきた略歴です。何時の間にか夢は育ち、会員の皆様の美術普及、発掘顕彰の手助け、美術普及の情報インフラとして5500名の画家の略歴作成に至っています。あくまで素人の手作り、出前、自腹

で

幾度も試行錯誤を経て纏められています。殆どがネット上情報(東文研アーカイブデータベース、公立美術館の収蔵品データベースや図書(20世紀物故洋画家辞典)、図録、ネット上辞典等優れた情報源からピックアップ、情報を選択し、一部コピー、200文字に短く加工されたものです。

略歴制作の目的 「あーと・わの会」は、主にわたくし美術館とコレクター、作家、画廊等の会員による美術普及、発掘顕彰を目的とした趣味の会です。コレクション、美術普及活動に於ける手軽でコンパクトな参考資料となる様に作成したものです。同じ作家の略歴が出品者によってまちまちとなり、時にトラブルとなかなかねません。一本に纏めたい意思が働いてきました。又会の目的の一つに発掘顕彰活動があります。この発掘顕彰作業にもクイック検索として役に立ち、目的に沿うものだと思っています。

何故? 200文字略歴なのか 作家の略歴についての文字数は200文字程度で充分だとは思っておりませんが

- 1 200文字略歴は簡便に利用できることを主眼に置いています。
- 2 「あーと・わの会」の会員による企画展、放談会、出版物に200文字略歴の利用実績があります。
- 3 コレクターが行う初期の作家調査の導入、情報としては利用出来ます。
- 4 会員のコレクター、画廊、わたくし美術館、美術普及関係者に利用しやすくした情報です。コピーし、糊付キャプションボードに貼り付け、カットすればそのまま企画展のキャプションに使用出来ます。

<訂正、注意事項>

当略歴の訂正、更新について : 当略歴作成において極力間違いがない様に努力してきていますがコレクターが作成した、云わば素人の手作りの略歴です。当略歴について読者の方で間違いや訂正希望がありましたら、ご一報下さい。

277-0871 柏市若柴1-358 「あーと・わの会」事務局 04-7134-8293

<ご利用上の注意事項>

- 1 当略歴は 2022年10月31日現在の略歴です。
注意いただきたいのは作家の調査、研究が進むと略歴も変更が必要となります。又現存作家は時の経過と共に略歴は追加されてゆきます。この点、ご理解の上、ご利用下さい。
- 2 当作家略歴の使用について 個人が限定使用される場合は問題ありません。若し、不特定多数の方に多数にコピー配布、使用される場合には、お手数ですが「あーと・わの会」事務局又は移管後は柏わたくし美術館にご一報、許可等のご相談をお願いいたします。
- 3 当作家略歴は (1) 非売 (2) 私家版 「あーと・わの会」会員限定版として発刊した「[画家5500名作家略歴](#)」を半年間ほど、さらに校正を加え、「あーと・わの会」のホームページに2023年10月掲載するものです。
- 4 5500名作家略歴は漏れ落ち作家の存在があり [新たに作家略歴を作成中で 2024年4月原稿作成予定です。](#)

以上